

龍谷大学真宗学会第75回大会御案内

初秋の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝にて二利ご双行のことと拝察申し上げます。平素より当学会に対して、多大なる御協力、御支援を賜り、深く感謝いたしております。

真宗学会は、大正11年より99年の歴史を持ち、学会大会も昭和22年以来、毎年開催されてまいりました。先輩方によって培われてきた真宗学会の伝統を深く重んじ、さらなる発展を目指したいと思います。

さて、今年度の大会は第75回を迎え、龍谷大学大宮学舎において、下記の要領で開催することとなりました。ここに御案内申し上げます。会員の皆様のご参加を仰ぎ、有意義な大会となりますことを念じております。

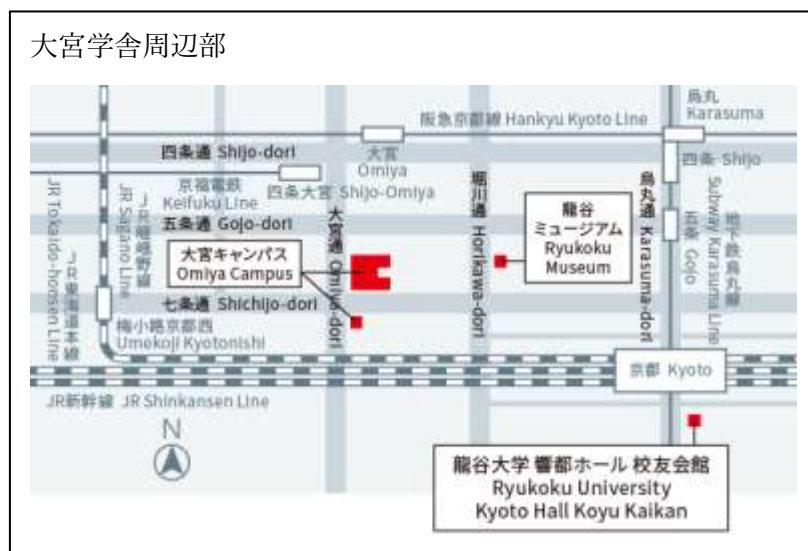
令和3(2021)年9月10日

龍谷大学真宗学会
学会長 嵩満也
大会委員長 杉岡孝紀

大会要項

期日 令和3(2021)年11月9日(火)

場所 龍谷大学大宮学舎 清和館3階ホール



龍谷大学真宗学会事務局

電話 075-343-3311

(内線 5302)

備考 なお学会費が未納でしたら、御納入くださいますようお願い申し上げます。

大会日程

一、研究発表（9:30～11:45）

- 1、「近代真宗の伝道と教育」
山田智敬（龍谷大学大学院文学研究科
真宗学専攻博士後期課程3年）
- 2、「外国人宣教師たちの真宗思想 —M. L. Gordon から Paul Carus へ—」
嵩 宣也（龍谷大学講師）
- 3、「真宗教学における「称名正因」の異義と意義」
伊藤雅玄（龍谷大学講師）
- 4、「費長房による仏滅年代の選択」
真名子晃征（龍谷大学講師）
- 5、「蓮如における『安心決定鈔』の受容について」
堀 祐彰（龍谷大学講師）
- 6、「超高齢・多死社会における医療・福祉と仏教の連携」
中村陽子（龍谷大学教授）

二、評議員・理事会（12:15～13:15）

12時15分より評議員・理事会を開催いたしますので、評議員・理事の先生方は会場にお残りください。なお、感染症拡大防止の観点より昼食はご用意いたしません。各自でおとり下さいませ。また、感染の状況によってはオンラインでの開催となる場合があります。

三、記念講演（13:30～15:00）

テーマ「浄土真宗と妙好人」
龍谷大学名誉教授 林 智康

四、記念撮影（15:00～15:15）

五、総会（15:15～16:00）

※なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては、参加者を学内者に限定する場合や、オンライン等を活用して、開催する場合があります。詳細については、龍谷大学真宗学会ホームページ（<http://shinshu-gakkai.omiya.ryukoku.ac.jp/>）にて発表いたします。

大会本部連絡先

〒600-8268 京都市下京区七条大宮

龍谷大学 杉岡 孝紀 研究室、および
龍谷大学 真宗学合同研究室
運営協議会 山田 智敬